

平成 30 年度第 1 回蕨市消防委員会議事録

■日 時 平成 30 年 10 月 10 日（水） 午後 4 時～午後 5 時

■場 所 蕨市消防本部 2 階会議室

■出席者 (敬称略)

委 員 : 今井良助 (委員長)、山崎徹 (副委員長)、中村美枝、岡田正信、山口武義、
小林利規、みやした奈美

事務局 : 堤昭広 (消防長)、野崎好伴 (次長・署長) 原田昌彦 (総務課長)、
嶋巢優子 (予防課長)、工藤聰 (副署長)、小林順 (予防課長補佐)、
萬年祐次 (総務課長補佐) 鈴木経一 (総務課長補佐)、
山田睦 (庶務係主任)、後藤壮志 (庶務係課員)

■次 第

- 1 開会
- 2 委員長挨拶
- 3 消防長挨拶
- 4 審議事項

- (1) 平成 29 年度消防本部所管決算書歳出の概要について
- (2) 蕨市消防署塚越分署の建て替えについて
- (3) 平成 30 年秋季全国火災予防運動について
- (4) その他

■審議内容

(1) 資料に基づき、平成 29 年度消防本部所管決算書歳出の概要について説明

委 員 : 非常備消防活動費が 19 万 3 千円増えているが、これは消防団員数が 28 年度より増えているのか。

事務局 : 人数は特に増えておりません。活動費が増となった主な要因は、平成 28 年度から 3 年計画で支給する予定であった全国统一活動服を、消防委員の皆様との 2 年で支給できないかとの意見もあり、平成 29 年度に残りを全て支給することとなったために、平成 28 年度よりも若干増加しております。

委 員 : 概要を説明していただいたが、金額が大きいものや、特筆的な主なものについて、付帯資料を付け、具体的に説明してあると活発な議論になると思う。毎回消防職員や消防団員についての質問が上がるが、人件費についても給与や手当の内訳があるとわかりやすいと思うので、参考となる資料を要望する。

委員長 : では、こちらは委員からの要望ですので、次回以降検討してください。

(2)資料に基づき、蕨市消防署塚越分署の建て替えについて説明

事務局：(設計事務所選定の経緯と今後の予定、現段階の建物の構想について説明)

委員：設計事務所が決まり、建物についても検討されていますが、今後市議会への説明の予定はどのようなのか。

事務局：今は基本設計の途中の段階ですが、これから詳細も含めて計画がまとまっていく中で金額等もある程度定まると思います。来年度の当初予算化をする段階で説明をさせていただく予定です。

委員：新しい建物には多機能トイレがあるなど、様々な工夫があると思うが、予算の関係からか、エレベーターが付いていない点が気になる。バリアフリー対応への意識の高まりもあり、法令に違反しないのか念のため確認したい。

事務局：基本設計は市の建築課と相談しながら実施しており、その点については検討を重ねて来ております。原則的には消防職員が使う建物であるということと、救命講習等で市民が使用する想定研修室を1階としています。敷地面積が狭く、建物の高さも近隣への日照へ配慮して抑えるために、建物の面積を効率的に配置する必要がある中で、廊下の幅を広く確保するなど、バリアフリー法に対応するための課題は認識しており、今後県との協議等を行いながら検討していきます。

委員長：今、委員が言われた件に関して、問題ないのかという質問に対し、消防署側は問題ないという、その確認ということでよろしいですね。

事務局：問題のないように対応いたします。

(3)資料に基づき、平成30年秋季全国火災予防運動について説明

特に質疑なし

(4)資料に基づき、その他報告事項等

特に質疑なし

その他に、会議の集合時間についての要望等があった。

以上